

令和2年4月7日

学生・保護者・教職員 各位

松戸歯学部長  
大学院松戸歯学研究科長  
附属歯科衛生専門学校長  
付 属 病 院 長

#### 松戸歯学部における新型コロナウイルス感染症への対応について

新型コロナウイルス感染症が拡大していますが、松戸歯学部においては、4月1日に新型コロナウイルス感染対策ワーキンググループ(WG)を立ち上げ、学務、学生、付属病院及び附属歯科衛生専門学校での感染対策を1つにまとめ、情報共有し、優先順位を決めて実行するために、感染対策及び診療体制の構築を行っております。新型コロナウイルス感染症に対して、松戸歯学部の英知を結集して対応したいと考えております。そのため、付属病院だけでなく、学部、大学院及び附属歯科衛生専門学校の対応策を松戸歯学部全体で考え、決定し、実施する体制をとっています。なお、具体的な日程、内容については随時ホームページで御案内いたしますので、確認いただきますようお願いいたします。

WGでは、新型コロナウイルス感染対策の基本方針を決定し、具体策を立案して、各部門に伝え実行します。学部・大学院・病院・専門学校との連携を密にし、情報の共有、発信、施策実施の一元化を図ります。

基本方針を決定するために重要な事項は

- 1) 患者さん、学生、教職員の安全を確保する
- 2) 新型コロナウイルス感染症に関するの最新情報を発信する
- 3) 付属病院での感染防御に努め、病院機能を可及的に維持する

です。

### 1 付属病院の対応

院内感染症対策のカテゴリーを「通常」から、「感染症対策強化」に引き上げ、医師・歯科医師及び職員は自己管理に努め、検温と体調の確認を朝夕行い、体調不良者は自宅待機としています。診療にあたって、医師・歯科医師の標準予防策を強化し、診療環境の整備を強化しています。また、来院患者の皆様には、マスクの着用、入り口での手指消毒、検温、問診票の記入をお願いし、発熱または体調の優れない方の不急な処置への対応に関しては延期を含めた個別の判断をさせていただきます。この取り組みの御案内を掲示し、患者の皆様の御協力をお願いしております。

### 2 教育・学生生活（学務・学生）に関する対応

当面、学術活動・委員会／会議・行事については、その必要性を考慮し、実施せざるをえない場合は十分な対策を講じて行うことを原則とします。教職員、学生全員に毎朝の検温を義務付け、学内での感染蔓延防止には万全の体制で臨みます。教育に関しては、インターネットを経由した遠隔講義を準備でき次第実施し、対面での授業実施開始後も教室の規模や座席に十分配慮し、病院での臨床実習についても診療室内を避けて行う方針としました。さらに、今後深刻な事態となった場合には、インターネットを使用した講義の代替法をこれまで以上に取り入れて、知識の教授に不足がないよう心がけるとともに、感染の規模や期間に合わせて、柔軟な対応をまいります。

また、学生生活においては、当面クラブ活動を禁止とします。

原則、朝と夜に検温を行い、発熱（37.5度以上）がある場合は、必ず学生課へ御連絡ください。

### 3 附属歯科衛生専門学校の対応

学生には、松戸歯学部の一員として、感染拡大の状況に鑑み、学生の安全を十分に考慮した柔軟な対応をしております。また、保護者及び学生に本校の取り組みを発信し、御理解・御協力いただけるよう努力しております。授業開始までの期間にはメールを通じて家庭学習の指示や生活調査を実施し、教育に関しては、イ

インターネットを經由した遠隔講義を準備でき次第実施し、対面での授業実施開始後も教室の規模や座席に十分配慮し、病院での臨床実習についても診療室内を避けて行う方針としました。

原則、朝と夜に検温を行い、発熱（37.5度以上）がある場合は、必ず学生課へ御連絡ください。

松戸歯学部全体で知恵を出し合い、適切な対応に努めることが重要であると考えます。皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

以 上